

41.597
L S H
11

日语注释文选

北京出版社



日语注释文选

第十一辑

《日语注释文选》编辑组 编

北京出版社

日语注释文选

第十一辑

《日语注释文选》编辑组 编

*

北京出版社出版

(北京崇文门外东兴隆街51号)

新华书店北京发行所发行

北京印刷一厂印刷

*

787×1092毫米 32开本 5.25印张

1983年2月第1版 1983年2月第1次印刷

印数 1—14,000

书号：9071·95 定价：0.42元

目 录

一 類義語と対義語	1
二 プラス・マイナス・ゼロ	13
附参考译文：正、负、零	
三 たなばた	21
附参考译文：七夕	
四 植物も動く	26
五 映像と言葉	30
附参考译文：映像和语言	
六 こまつた人	49
附参考译文：难以对付的人	
七 北京飯店で感じたこと	56
附参考译文：在北京饭店的感受	

八	四季の移り変わり	63
	附参考译文：四季的变化	
九	買い物	76
	附参考译文：买东西	
十	赫夜姫	85
	附参考译文：赫夜公主	
十一	お母さんの誕生日	102
	附参考译文：妈妈的生日	
十二	訪問	106
	附参考译文：访问	
十三	言葉の意味のうらを考えること	114
十四	生き物	118
	附参考译文：生物	
十五	日本人の一生 连载Ⅰ	122
十六	留学生の会話 连载Ⅱ	145

類義語と対義語

「右の金額たしかに①受け取りました。」

こういう文句を、領収証に書く習わし②があります。しかし、これをもし③、「右の金額たしか④受け取りました。」

と書いたら⑤どうでしょうか。わずか「に」一字の⑥あるなし⑦の違いですが、意味のうえでは⑧、無視できない違いが生じます。「たしか」のほうは、「自分の記憶に間違いなければ⑨」という意味合いになり⑩、無責任な感じになります。

意味が似ているか⑪、ほとんど同じである⑫、二つまたはそれ以上の単語のグループを類義語といいます。類義語どうし⑬の、意味の共通する部分と違う部分をはつきりさせる⑭ことによつて⑮、それぞれの意味を初めて⑯しつかりとつかむことができまます⑰。類義語について理解を深めておく⑯ことは、表現する場合に、いちばんぴつたりした⑯単語を選ぶのに⑯役立ちますし⑯、文章を深く読み味わう助けになります⑯。

類義語の例を幾つか上げて、具体的に調べてみましょう⁽²⁾。

(1) すてきなシャツですね。

(2) すばらしいシャツですね。

「すてきだ」は、自分の好みに合つていて⁽²⁾気持ちを引きつけられるような⁽²⁾ときに、特に女性が多く使うようです⁽²⁾。「すばらしい」も⁽²⁾、「すてきだ」にかなり近い意味ですが、感嘆するほど⁽²⁾優れた内容や性質を持つている場合に用います。ですから⁽²⁾、「すばらしいシャツ」などと⁽²⁾いうと、普通⁽³⁾はちょっと大きめ方になります⁽²⁾でしよう。ところが、「シャツ」の代わりに⁽²⁾「ダイヤモンド」にする⁽²⁾と⁽²⁾、いかにもそうちだ⁽²⁾という感じがします。

(1) 友人の成功をうらやんでいる。

(2) 友人の成功をねたんでいる。

これは、どちらも、成功しなかった自分と違つて成功した友人に対する⁽²⁾感情を表しています。「うらやむ」は、自分もそうなつたらいいなあ⁽²⁾という気持ちをもつて使われますが、「ねたむ」は、その人がいつか失敗すればいいというような、憎む気持ちを含んでいます。「嫉妬する」も、「ねたむ」に近い意味です。

以上にあげた例と違つて、指している実質的なものには、はつきりした違ひのない類義語もあります。そういう例を何種類かあげてみましょ。

(1) 昨日のかたがまたいらつしゃいました。

(2) きのうのやつがまた來た。

「かた」も「やつ」も、実際に指している「人」は全く同じです。しかし、話し手の⁽³⁹⁾その人にに対する敬意を含んでいるのが「かた」で、ぞんざいに言う⁽⁴⁰⁾気持ちを含んでいるのが「やつ」だという⁽⁴¹⁾違いがあります。ただ、ぞんざいに言う気持ちは親しみの気持ちにつながることがある⁽⁴²⁾ために⁽⁴³⁾、「すごくいいやつなんだ」などとうときは、非常に親しい気持ちを表すことになります⁽⁴⁴⁾。

ところで、「まぶしい」「まばゆい」も類義語です。「まばゆい」は、やや古い感じの言葉ですが⁽⁴⁵⁾、光り輝くように美しいといいう意味を含んでいます。そこで⁽⁴⁶⁾、「シャンデリアのまばゆい大広間⁽⁴⁷⁾」というと、「まばゆい」がいかにも所を得たといいう感じ⁽⁴⁸⁾の「言い方になります。「泡」と「うたかた」⁽⁴⁹⁾、「永久」と「とわに」などについても⁽⁵⁰⁾、それぞれ後者が古い言葉で、事柄を美化しているところ⁽⁵¹⁾が共通しています。

(1) では、みょうにちお伺いします。

(2) じゃあ、あした行くよ。

「みょうにち」も「あした」も、その表している事柄は完全に同じです。「あした」は普通に広く使われる言葉です。「みょうにち」は改まって表現するときに使われる言葉です。親しい人と気楽に話すときに、もし、「じゃあ、みょうにちに行くよ。」などと言つたとしたら、ちぐはぐな感じがします。

おもちゃ——玩具

去年——昨年 決める——定める

勉強する——学ぶ

のよう、普通の語と改まった語が、類義語の関係にあるものが日本語にはたくさんあります。

「運転手は男ではない。」

と言えば、運転手は女に決まっています。しかし、

「運転は上手ではない。」

と言つても、運転が下手だと決まっているわけではありません。上手でも下手でもない、普通の腕前だということもあるでしょう。

「男」と「女」、また、「上手だ」と「下手だ」のように、意味に正反対の部分を含む单語を対義語と言います。

「男」と「女」、あるいは、「偶数」と「奇数」などという対義語の表す事柄は、男でなければ女[◎]、また、偶数でなければ奇数という関係にあって、男でも女でもないもの、偶数でも奇数でもないものは存在しません。ですから、「ない」で否定すれば、疑いなく[◎]他の一方のことになります。

ところが、「上手だ」と「下手だ」、あるいは、「多い」と「少ない」などの場合、両極端の間に幾つもの[◎]段階がありますから[◎]、両極端の中間のどちらとも言えない[◎]状態があるわけです。ですから、「ない」で否定しても、両極端のどちらかの方に向[◎]だけしか否定しません[◎]。

対義語には、「上」と「下」、「進む」と「退く」のように[◎]、反対の方向を含むものの、「売る」と「買う」、「教える」と「教わる」のように、あるできごとの送り手、受け手の関係にあることを表しているものなどもあります[◎]。

どんな单語にも類義語はありますが、対義語は必ずあるといふものではありません[◎]。例えば、「鳴く」や「紙」には、対義語はありません。

ある単語の意味をはつきりさせるためには、対義語を見つけたり、類義語を思い浮かべたりして⁽⁷⁾、比べてみることです⁽⁷⁾。また、新しく言葉を覚える場合は、一緒に対義語や類義語も覚えるようにして⁽⁷⁾、語彙を豊かにしていきたいのです。

注 釋

- ① たしかに 形容動詞「たしかだ」の連用形、修饰「受け取りました」。「确实」の意思。
- ② 習わし 名詞、指社会長期沿襲下來的「風俗」「習慣」。
- ③ もし 副詞。意思是「如果」「假如」。这儿与其后的「書いたら」的「たら」呼应使用，表示假定，意为「假如……的话」。
- ④ たしか 副詞。表示「根据自己的记忆似乎是……」，可译成「记得好象」「大概」。
- ⑤ ……たら 「如果……了的话」。「たら」是助動詞「た」的假定形，表示假定。现在也有人把「たら」看作一个独立的接续助词。「……を……と書いたら」可译作「假如把……写成了……的话」。
- ⑥ の 这儿是格助词，是「が」的替代。
- ⑦ あるなし 慣用语。「是有是无」「有无」。「なし」是「ない」的文语形式。本句中「一字の」是它的主语。它可以后续格助词「の」。如：これはお金があるなしの問題ではない。(这不是有钱无钱的问题。)
- ⑧ ……のうえでは 「在……的方面」「在……问题上」。「の」，格助词。「うえ」，这儿是指某一个问题，某一个方面。「で」表示范围，「は」，提示助词，它除了提示体言外，还可以提示句子的其它成分，带来强调的语气。这儿是强调「……で」这个连用修饰语。
- ⑨ 間違ひなければ 「如果没有错」。「間違ひない」是「没差错」「没问题」的意思。习惯上把「間違ひ」后

- 面的「が」省略不讲。
- ⑩ 意味合いになる 「变成……意思」。「意味合い」指在某种特定情况下的「意思」。相当于汉语的「含义」。例：その言葉はあなたが言つたような意味合いではありません。（那句话并不是如你所说的那种意思）。
- ⑪ 意味が似ているか、…… 「或者意义相似，或者……」。「か」，副助词，这儿表示「者择一」，意为「或者」。
- 例：映画か芝居を見よう。（看电影或者看戏吧。）本文中是在「意味が似ている」和「ほとんど同じである」两者之间择一。
- ⑫ 同じだ 形容动词。「相同」。虽然是形容动词，但连体形不是「同じな」，而是「同じ」。如：同じ意味。（相同的意思。）
- ⑬ 類義語どうし 「同义词之间」。「どうし」，指具有共同性质的事物。可以接在名词后面构成复合词。如：男どうし（男人们）。弱い者どうし（同是弱者）。
- ⑭ ……をはつきりさせる 「弄清……」。「はつきりさせる」，サ变动词「はつきりする」的使役式。自动词变成使役态后，用法就像一个他动词，用格助词「を」来表示使役的对象。
- ⑮ ……によつて 「根据……」。「よる」，动词，「据」「凭」，接在「体言に」后面。「……によつて」作连用修饰语，这儿修饰「つかむことができます」。
- 初めて 副词，相当于汉语的「才」。这儿不是「第一次」的意思。
- ⑯ ……ことができる 惯用型。「能够……」。接动词，部分助动词的连体形。表示「可能」。
- ⑰ 理解を深めておく 「先加深理解」。「おく」，补助动词，接在「动词、动词型活用的助动词的连用形+て」的后面。「……ておく」可以表示予先做好某种准备，译法要灵活。例：あしたの会のために、のみ物をどのように用意しておきましたようか。（要给明天的集会「予先」准备好多少饮料？）
- びつたりした…… 「合适的……」「相称的」。不少副词往往可以后续「する」构成动词。这儿用过去式「びつたりした」来做「单语」的连体修饰语。这是习惯用法，不能机械地译成「过去合适的」。类似的用法如：「優

れた学生」、不说「優れる学生」。

(20)

のに　这儿的「の」是形式体言，它使「表現する……選ぶ」体言化，即「表現する……選ぶの」整体上被视作一个体言。「に」为自动词「役立つ」所要求，表示对象。「……に役立つ」意为「对……有益」。

(21)

……し……「し」接续助词。接在活用词（动词、形容词、形容动词、助动词、补助动词）的終止形后面。

(22)

这儿表示若干个互不矛盾的事项的并列，可译为「又……又……」。例：この花はきれいだし、においもいい。

（这花又好看又香。）

(23)

助けになる　「有帮助」「有助于」的意思。

(24)

調べてみよう　「我们调查一下吧」。「……てみましょう」是「……てみよう」的敬体形式。「……てみる」表示尝试进行某一动作、行为，可译为「试……」「……一下」。「よう」，推量助动词，接在一段动词或サ变动词的连用形后面，表示意志、劝诱（用于第一人称）或推量（用于第二三人称）。这儿表示意志。

(25)

自分の好みに合っていて　「与自己的爱好一致」。「合っていて」表示一种持续着的状态。

(26)

……よくな　比况助动词「ようだ」的连体形，这儿表示举例，即从若干个同类事物中举出一个或数个例子。意思是「诸如……的」「象……的」。

(27)

……ようです　是比况助动词「ようだ」的敬体形式。这里表示不十分确定的推断，可译为「好象……」「似乎……」。

(28)

「すばらしい」も　「すばらしい」被置于「」内以后，被看成是一个相当于名词的实体，所以可后续助词「も」。感嘆するほど……「……得令人感叹」。「ほど」，副助词，接在名词或活用词连体形后面，表示份量或程度。

(29)

这儿表示「優れた」的程度，是连用修饰语。

(30)

ですから……「所以……」。接续词，以因果关系连接前后文。前文为原因，后文为结果。
……などと言う　「说（成）什么……」。「など」，副助词，接在名词、句节、句子后面，表示列举，有时含有轻蔑语气，相当于汉语的「等」「之类」。

(31) 普通は「平时」「一般」。

(32) 大げさなほめ方になる。「變得褒奖过份了」。「大げさな」，这儿是形容动词「大げさだ」的连体形。意为「言

过其实」「夸大」。「方」，构词成分，接动词连用形，意为「方式」「方法」。

(33) ……の代わりに

惯用型。「代替……」。由「の+代わりに」构成，接在体言后面，表示换去一物，而以另

一事物代替。文章中「『シャツ』の代わりに『ダイヤモンド』にする」一句可译为：「不用『衬衫』一词，而改为『钻石』。」又如：級長きゅうじょうの代わりに出席あいせきしてください。（请你代替班长出席。）

(34) ……にする 「する」在这里表示选定。即在数个事物中选定其中之一。「に」表示选定的结果。「にする」接

在「名词」或「……こと」的后面，意思是选定某事物或决定做某件事。无固定译法。例：私はこれにしました。あなたはどれにしますか。（我要这个，你要哪一个？）又如：いろいろ考えた結果、やはり北京の大学に

日本語を学びに行くことにしました。（反复考虑的结果，还是决定上北京的大学去学习日语。）

(35) ……と 「……的话，就」、「……就」。「と」接续助词接在用言和其它活用词的终止形后面，表示一个动作结束后，随即出现或发现另一个事项。例如：向うにつくとすぐ手紙てうひをよこしなさい。（一到那面，就马上来

信。）又如：読むとやさしかった。（一读，发现很容易。）

(36) いかにもそうだ 「确实如此」的意思。这儿可译为「非常妥贴」，指「すばらしい」和「ダイヤモンド」两字的搭配很恰当。

(37) 成功しなかった自分と違つて成功した友人 「違つて」修饰「成功した」。可译为「自己没有成功。与此相反，成功了的朋友……」。

(38) ……たらいいなあ 惯用型。「如果……了的话那有多好啊」。「たら」、「た」的假定形，表示假定，意为「假

如……了的话」。「なあ」由終助词「な」变来，用以表示心愿。例如：もう一度春はるがおとすれたらいいなあ。（假如春天能再来一次该有多好啊！）

(39) 話し手の 「讲话者的」。「の」，表示领有、所属的格助词，这儿做「敬意」的连体修饰语。

④ ぞんざいに言う 「粗俗地说」「不客气地说话」。「ぞんざいに」是形容动词「ぞんざいだ」的连用形。

⑤ ……という…… 「……这个……」「……的……」。这里「いう」已丧失了「说」「叫做」的原词含义，仅起连体修饰语作用。

⑥ ……ことがある 惯用型。「有时……」「往々……」。接在用言、助动词现在式的连体形后面，表示某种事项时有发生。例如：春になると、よくかぜをひくことがある。(一到春天，容易感冒。)

⑦ ために 接「体言+の」或活用词连体形后面。这里表示原因。

⑧ ……ことになる 惯用型。「就变成……」「就会……」。接在活用词的连体形后面，表示事态的发展变化，其基本含义是「就会(变得)……」。译词视上下文而定。一般译成「将会……」「就将……」「结果就……」等。例如：彼は来年帰国することになると思います。(我想他明年就会回国。)

⑨ が 接续助词。接在活用词终止形后面，把两个句子连接在一起。有时是顺态连接，不必译出，有时是逆态连接，译为「但是」。这儿是前者。

⑩ そこで 「这儿不是『そこ+で』，而是一个接续词，意为『于是』。」

⑪ シャンデリアのまばゆい大広間 (挂着) 枝形吊灯的耀眼的客厅

⑫ 所を得たという感じ 「得体之感」「恰到好处之感」「所得到的」，原义为「得其所」。

⑬ 「泡」と「うたかた」 「泡」，泛指所有泡沫，如气泡、水泡、唾沫等，用于口语；「うたかた」，仅指水面上的水泡。词义较雅，多见于诗文。

⑭ ……についても 可译为「就……说也」「关于……也」「说到……也」。「も」，提示助词，强调某事项与其他事项类同。

⑮ ところ 名词。有「地方」「内容」「时间」「事情」等义，这儿是指「内容」。可译为「处」。

⑯ 改まる 这儿是「一本正经」的意思。

⑰ ……としたら 惯用型。「假如……」「假设……」。「と」，格助词，表示内容。「したら」由「する」的连用

形「し」和「た」的假定形「たら」构成，但「する」已失去了「做」的含义，带有「考える」「思う」的意思，有时甚至没有什么具体意思。「としたら」接在体言或句子后面，表示假定、假设条件。例如：あなたがやるとしたらどのようにやるつもりですか。（假如你做的话，你准备怎样做呢？）

ちぐはぐな感じがする 「感到不协调」「觉得别扭」。「ちぐはぐだ」，形容动词，意为「不协调」。

……關係にある 「处于……的关系之中」「有着……关系」。

……に決まっている 慣用型。「肯定是……」。「……に決まっている」接在体言后面，意为「一定是……」

「必然是……」。例：いたずらをしたのはあの連中に決まっている。（捣蛋的一定是那伙人。）

……と決まっている 「肯定……」。接在句子后面。「と」表示「決まっている」的具体内容。

……わけではない 「并不是……」「并非……」。由「……わけだ」变来。

……でも……でもない 慣用型。「既不是……也不是……」。「でも」接在体言后面，是「だ」的连用形「で」和「ない」之间加提示助词「も」构成的。这个句型表示两个事物均被否定。

男でなければ女 「非男即女」。「女」后省略了判断助动词「だ」。

⑩ 疑いなく 副词。由「疑い」和「ない」构成的复合词，此处意为「无疑地」。

⑪ 幾つもの…… 「好几个……」「幾つ十も十の」。「の」，表示连体修饰。「も」，接在数词后面表示强调。例：

そこへは一度も行ったことがない。（那个地方，一次都没去过。）

⑫ ……から 「因为……所以」。「から」，接续助词，接在用言或其它活用词终止形后面，以因果关系连接上下文。

⑬ 中間のどちらとも言えない 「中間的」，无法说是那一个的。「中間」在这儿是「狀態」的连体修饰语，与「どちらとも言えない」同时修饰「狀態」。「どちらとも言えない」意为「说不上是哪一个」。「も」表示强调。⑭ どちらかの方向 「其中某一个方向」。助词「か」接在疑问词后面时，不表示疑问，而表示「不确定」。可后续「の」做连体修饰语，也可后续其它格助词。例：だれか（が）きたらしい。（像是有人来了似的。）这个例子说

有人来，但没有确定到底是谁来了。

⑯ ……だけしか……ない 惯用型。「只有……」。上接体言。副助词「だけ」和提示助词「しか」可以用「だけしか……ない」的形式重叠使用，意思仍同「……しか……ない」一样，以否定的形式表达肯定的内容。译为「只有……」。例：荷物はそれだけしかない。（行李就只有那么一点。）又如：今度は彼一人だけしか合格できなかつた。（这次只有他一人合格了。）

⑰ ……ように 「如……那样地」。这儿「ように」是「ようだ」的连用形，表示举例。
⑱ ……あります。 这句长句的主要结构是：「対義語には……もの、……ものなどもあります。」句中的两个「ように」分别是「含む」和「表している」的连用修饰语。

⑲ ……ものではありません 「不是一定……」。「ものだ」的否定敬体形式。「ものだ」接在活用词连体形后面，可以表示理所当然的语气。例：大人の言うことは聞くものだ。（大人讲的话要听才是。）

⑳ ……たり…たりする 惯用型。「或者……或者……」「又……又……」。接续助词「たり」接在活用词连用形后面。以「……たり…たりする」形式出现时，表示列举两个同类事项，如：見たり聞いたたりしたことを作文に書いてください。（请把所见所闻写成作文。）也可表示交替发生动作，如：動物園の熊はおりの中を行ったり来たりしている。（动物园的熊在笼子里来回走着。）这里是列举的用法。句型中的「する」仅起接续作用，无「做」的意思。

㉑ ……ことだ 惯用型。「应该……」「需要……」。接在活用词连体形后面，表示应该做到的事项，带有轻微的命令语气，所以只能用于要求他人做到的场合，可译为「应该……」「要……」等。例：あしたは八時までに来ることですよ。（明天要在八时前回来啊。）

㉒ ……ようにする 接活用词连体形。意为「希望做到……」「ように」这儿表示「する」所达到的目的。
㉓ 語彙を豊かにしていく 「逐步丰富语汇」。